

保護者等向け

児童発達支援評価表

令和3年度

保護者等数 21名(児童数23名) 回収17件(81%)

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	2			・部屋ごとにやることも決められていてわかりやすい ・廊下などもう少し広さが欲しい ・必要なスペースが確保されていて課題ごとの区切りも出来ている	限られた中でも、必要な広さを確保できるよう工夫しています。また、子供が主体的に活動できるよう構造化しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2		2	・わかりやすい言葉で説明していただいているので参考になる	定員は定められた人数以上に配置しています。専門性を高めるよう努力してまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17				・手順を絵や文で書いてあったり、何の活動をする部屋かなど絵で提示されている	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17				・活動一つ一つに分けてブースがあり、他のところに目がいけないよう区切りや物の配置もなされている	子どもが心地よく過ごせるよう環境を整えていきます。また、感染症予防の観点からも、スケジュールカードや机など、毎日消毒しています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ ii が作成されているか	17					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16				1 今の姿にあった支援を丁寧にしていた、否定せずありのままの姿を受け止め褒めてくださることで、様々な場面で成長を感じます。	児童発達支援計画に明記していますので、今後もより丁寧な説明を心がけていきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17					
	8 活動プログラム※ iii が固定化しないよう工夫されているか	17				・順番も都度変わっていて飽きない工夫がある ・子供の状況に応じて変更、追加しており工夫があるので毎回楽しく参加している。 ・様々な活動が取り入れてあると感じています	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	4	2	4	特に交流や活動の機会はない	こども園等での交流があるので、事業所では計画していません。
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16				1 利用を始める前に丁寧な説明があり、わからないことにも丁寧に答えてもらった	より丁寧な説明を心がけていきます。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからな い	ご意見	対応	
保護者への説明等	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	17						
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※iv等)が行われているか	16			1	・以前は注意することが多く褒めることをしていなかったが、利用後は褒めることが大事だと気付いた。 ・その都度アドバイス等をもたらしているので勉強になるし助かっている。 ・子どもの今の段階での特性や状況、どういう声掛けや対応が良いのかなど提示されることで親の具体的な関わり方がわかったり、子どもの適切な行動へも少しずつではあるが導いていると思う。		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	17					・ささいな姿も見逃さず見てくださり、話して下さるのでとても安心。 ・直接先生と伝えあう時間はあまりないが療育記録で状況や課題がわかる。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1				定期的な面談はないが育児の助言は通所中のその場で適宜あり	個別面談をご希望の方は療育以外の時間でも対応できますので、ご相談ください。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	5	1	2		・初めての保護者会でオンラインでの参加だったが、土曜日の開催だったので、夫と一緒に参加できた。 ・「父母の会」保護者との連携は特はない	今年も、茶話会の開催は控えさせていただきますが、子供の発達と関わり方についてのオンライン研修会を開催しました。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17					時々子供の関わりについて相談を急にさせてもらっても、その場で相談にのってもらえ適切な助言を得ることができるので助かります。	個別面談をご希望の方は療育以外の時間でも対応できますので、ご相談ください。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1			1	出来ることが当たり前になって「ほめる」ことを忘れがちになりますが、そういったことも声をかけて頂いています。 ・療育記録をみて、その日の目的や気づき、ねらいがわかり、良いと思う	活動内容や準備物についてはプリント等を配布してお伝えしていきます。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	1			1		会報として、「おひさまだより」を発行し、保護者会の様子や避難訓練の様子をお知らせしました。自己評価の結果も、毎年配布し、ホームページに掲載しています。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	17						
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	17						
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17				地震や火災を想定した訓練が行われていて、子供には良い経験になると思う。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	対応
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	17				毎週の活動に期待を持ちとても楽しみにしています。 ・通所拒否することなく通っており、子供にとって思い通りにいかないこともあるが、毎回楽しんでいる。	楽しみの中から学びに繋がるようにしていきたいと思えます。
	23	事業所の支援に満足しているか	16	1			・成長のスピードはそれぞれですが、確実に利用前より困りが改善し、満足しています。 ・相談にもものって頂き助かります。 ・今の姿にあった適切な支援をしていただきありがとうございます。 ・支援していただいて、関わりのヒントを得たり、本人の成長へもつながっていると感じます	これからも、子供さんやご家庭に寄り添った支援ができるよう頑張ります。

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ ii 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....  
(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。